

「骨転移に対する緩和的放射線治療における疼痛の現状と関連因子の検討」へのご協力のお願い

平成30年12月6日

～平成27年1月1日～平成30年11月30日の間に

当院で転移性骨腫瘍と診断され、入院して放射線治療を実施された方へ～

愛知県がんセンター愛知病院放射線技術科では倫理審査委員会の承認を得て「骨転移に対する緩和的放射線治療における疼痛の現状と関連因子の検討」という研究を行います。この研究は、患者さんの放射線治療開始日以降の疼痛の把握とデータの解析を行うことで、放射線治療の質的向上をはかることを主な目的としています。当院で転移性骨腫瘍と診断され、入院して放射線治療を実施された患者さんについて、カルテ等の診療データの調査・検討を行います。これまでの経過を過去にさかのぼって調査するものであり、新たに検査や費用が生じることはありません。また、使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

1) 研究の実施体制

研究機関	愛知県がんセンター愛知病院		
研究責任者	放射線技術科	科長	大崎 光
研究協力者	放射線技術科	専門員	吉本 学
	放射線技術科	室長	大橋 良夫
	放射線技術科	主任専門員	岡本 和久
	放射線技術科	専門員	安藤 正紀
	放射線技術科	専門員	浮田 真季
	放射線技術科	専門員	市川 智啓
	放射線技術科	主任	成久 加奈
	放射線技術科	技師	加藤 菜月
	第四看護グループ	専門員	庄司 統子
	外来看護グループ	専門員	服部 利恵
	放射線科	副病院長	浅井 龍二

*この研究は当院のみで実施します。

2) 研究の目的および意義

転移性骨腫瘍は、放射線の治療効果が期待できる疾患で、疼痛緩和効果は70～80%の症例に認められています。放射線による除痛効果のメカニズムは詳しくは解明されていないのが現状で、実際、骨転移に対する放射線治療の開始日以降、日々痛みの変動をともなうことが報告されています。今回その頻度や期間の現状を把握し患者データを解析することで、放射線治療の質的向上につなげる研究を行います。

3) 研究対象者

平成 27 年 1 月 1 日～平成 30 年 11 月 30 日の間に当院で転移性骨腫瘍と診断され、入院して放射線治療を実施された方 約 150 名

4) 研究の具体的方法、使用する試料・情報

【使用する情報】

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。

・患者情報

年齢

性別

血液型

アレルギーの有無

化学療法の有無

感染症の有無

臨床病期

喫煙歴

家族の有無

・臨床所見

Numerical Rating Scale (疼痛の尺度)

・放射線療法の情報：治療目的

治療開始日

治療部位

照射線量

・薬物療法の情報：鎮痛剤の種類

鎮痛剤の投与量

・予後情報

治療経過

生存期間

5) 研究期間

倫理審査委員会承認日～平成 31 年 10 月 31 日

6) 個人情報の取扱い

研究対象者のカルテや検査データの情報をこの研究に使用する際には、研究対象者が特定できる情報を完全に削除して取り扱います。この研究の成果を発表する際には、研究対象者が特定できる情報を使用することはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

7) 試料・情報の保存、二次利用

射線科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施設可能な場所に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、当院のホームページおよび掲示板にポスターを掲示してお知らせします。

8) 研究結果の公表

研究結果は、個人を特定できない形にして、学会や論文での発表を行うことがあります。研究の結果につきましてはご希望があれば開示いたしますので、その旨ご連絡ください。

この研究にご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問合せください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、平成31年3月20日までに下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆さまに不利益が生じることはありません。

【問い合わせ先】愛知県がんセンター愛知病院

担当者：放射線技術科 吉本 学

住所：〒444-0011 愛知県岡崎市欠町栗宿 18

TEL：(0564) 21-6251 FAX：(0564) 21-6467

